

巻頭言



創立 50 周年を迎えて

(公財)日本植物調節剤研究協会 常務理事 佐藤悦史

この度、平成 26 年 5 月 30 日に開催された評議員会並びに理事会において、常務理事（総務担当）に選任されました。職員として 36 年余りの経験を生かし関係業界と協会の発展のため尽力いたす所存ですので、今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。

さて、植調協会は昭和 39 年 11 月に設立され今年で 50 周年を迎えます。

今から 50 年前の昭和 39 年といえば皆様ご存じの通り、東京オリンピックが開催され東海道新幹線が開通し、名目 GDP 成長率が年率 10%~20% だったいわゆる高度経済成長期でありました。当時小学生だった小生は群馬県の藤岡市という田舎町に住んでおりました。当時人口は 4 万人位だったかと思います。町の中心にバスターミナルがあり、当時マイカーはそれほど普及しておらず交通手段はバスが中心だったため、ターミナルにはバスが頻繁に発着していました。そのため周辺の商店街も賑わい、町が活気づいていたのを思い出します。

このような元気な時代に産声を上げた植調協会は、その後日本経済の安定成長期を経て、バブル経済崩壊、リーマンショックを経験し、さらには公益法人制度改革の波に乗り現在の公益財団法人へと発展いたしました。これもひとえに農林水産省をはじめとする行政のご指導、独立行政法人や各都道府県、大学、関係団体等の試験研究機関、さらには農薬開発メーカー等賛助会員の皆様方の

ご協力の賜であると確信しております。

植調協会が歩んできた 50 年という節目を記念し、本年 12 月 12 日（金）に台東区西浅草の「浅草ビューホテル」において、ささやかではありますが創立 50 周年記念行事を開催する予定です。

記念行事の一つ「植物調節剤功労者表彰」では、植物調節剤に関する検査・検定、研究開発、普及啓発等に貢献された方への表彰を行います。表彰される方は、関係の皆様方からの推薦をいただき、選考委員会での審査を経て決定させていただきます。

また、記念誌として「植調 50 年史」や新しい雑草図鑑として「植調の雑草図鑑」（仮称）も刊行の予定です。関係の皆様方にお配りできると思います。

「植物調節剤功労者表彰」の後に「祝賀会」を予定しています。懐かしい方々にお会いできる機会があると思いますので、植調 50 年の歩みを肴に楽しくご歓談いただければと思います。皆様方のご臨席を心よりお待ちしております。

なるべくたくさんの方々々に案内状をお送りする予定であります。万が一届かない場合は、協会総務部宛にご連絡いただければ幸いです。

創立 50 周年は一つの通過点であります。植調協会として、関係業界はもちろん農業の持続的発展、環境保全、食の安全のため役職員一丸となって努力いたす所存ですので、今後ともご支援よろしくをお願いいたします。